7

ク

播平市

組の連続で、 出場し、優勝を目指しました。 ほか、団体戦には12チームが 場。個人戦は、性別・学年別に 幡宮相撲場で行われました。 相撲大会は9月18日、平舘八 第25回西根・松尾・安代学童 トーナメント方式で行われた 土俵では大人顔負けの好取 大会には男女107人が出 八幡平市誕生を記念して、

応援に駆けつけ



(敬称略)

5・6年生女子の部 田千愛(平舘)③伊藤瑠那 ①遠藤真那美(寺田)②津志 4年生以下女子の部 (田頭)、高橋志帆(平

哉(田頭)③上山陽平(寺田) ①土屋佳貴(安代)②岩井寿 4年生男子の部 川)、工藤つくし(平舘) 栞(平舘)③高橋由梨奈(渋

①清水畑央(田頭)②佐々木

情報発信基地・岩手日報社八幡平支局が開

局

八幡平市誕生を記念して開催された、西根・松尾・安代学童相撲大会

更)、千葉知成(平舘) 真仁(大更)③田村祥司(大 ①福士拓也(寺田) 6年生男子の部 田 篤礼(大更)③遠藤貴哉(寺 ①遠藤圭吾(寺田)②田之岡 、藤本豪(安代) · ②遠藤

会の成績は次のとおりです。 た人たちをわかせました。大 団体戦

大人顔負けの好取組で会場をわかせる

黄色い羽根に込めた交通安全の願

也 遠藤貴哉、高橋隆生、福士拓 ポ少A(上山陽平、遠藤圭吾 藤洸稀、本堂弘樹)③寺田ス 哉、佐藤信之、清水畑央、伊 遠藤真仁)②田頭小(岩井寿 篤礼、遠藤稜騎、藤川梓之介 ①大更小(平中高輝、田之岡

内の主要交差点などで、黄色 び掛けました。 い羽根を配り、交通安全を呼 歩行者や自転車の交通事故



交通安全を願い、黄色い羽根をつける母の会の会員

母の会などが参加。通勤や通域の交通安全協会、交通安全 を付け、交通ルールの徹底を 学する市民の胸に黄色い羽根 呼び掛けました。 に合わせて実施されました。 運動(9月2日~3日)の期間 を予防しようと9月22日、市 これは、秋の全国交通安全 当日は警察や市関係者、地

支局開設式で玉ぐしを捧げる国井八幡平支局長(中央) 八幡平市が誕生した9月1

5年生男子の部 伊藤岬樹(平笠)

来ひんの佐々木正四郎市長職 社長など関係者20人が出席。 村田源一朗同社会長、三浦宏開設式は同支局で行われ、 支社局となります。 開設しました。県内17番目 務執行者も出席しました。 日、岩手日報社は八幡平支局 て、地域の情報などをきめ細 担当区域とする報道拠点とし (国井勝利支局長)を大更に 同支局は、八幡平市全域を

西根

第 9 育館などで行われました。 9月3、 両まつりの合同開催は今年 第25回にしね産業まつりと 回JAふれあいまつりは 、4の両日、西根地区体

で3回目。会場には2日間で

恒例

のもちまきも大盛況、にしね産業まつり

も披露され、新市誕生の機運 を盛り上げました。 ×ゲームやにしねさんさ踊り また、八幡平市にちなんだ○ と、大声大会が開かれました。 ごろのストレスを解消しよう 約6千人が詰めかけました。 初日は、開会式に続いて、日

> の人が行列を作りました。 が無料で振る舞われ、秋の味れた約8千食分のひっつみ汁 覚を堪能しようと、たくさん 2日目は、大きな鍋で作ら

多く拾おうと、帽子や袋を さんの人が集まり、一つでも 露したほか、八幡平市の特産 中学校の吹奏楽部が演奏を披 キャッチ。芸能大会では、西根 使って、まかれたもちを 品販売コーナーも軒を並べ、 来場者の人気を集めました。 恒例のもちまきには、たく

山神社山伏神楽を奉納し、実例大祭では、児童らが岩手 ントも多彩に行われ、訪れた 中に埋められた番号札で、豪 と並び、秋祭りのにぎわい。地 おまつりっこワッショイは9 伝説の福もち拾いなどのイベ 華景品が当たる「宝探し」や、 人たちを楽しませました。 同神宮内では屋台がズラリ 平舘八幡宮の例大祭と平舘 日、同神宮などで開かれ

りの秋に感謝しました。

実りの秋に感謝し、岩手山山伏神楽を舞う児童たち

実りの秋に感謝して平舘八幡宮例大祭



スポーツを楽しみながら、仲間と汗を流す参加者

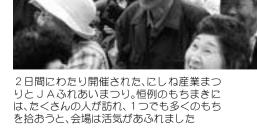
館で開かれました。

会は9月25日、西根地区体育

の交流も楽しみながら、心 ス」の3種目。参加者は世代間 ンプ」「バンブータイムレー グ・ザ・スティック」「一斉ジャ たが、市民約100人が参加 しました。種目は「キャッチン 当日は、あいにくの 雨で

ててもらおうと、西根地区ス ポーツ・レクリエーション大 しみ、健康な体づくりに役立 多くの市民がスポーツに親

スポーツに親しみ、心地よい汗を流す



プ

松尾

松野小が創立から130周年を迎える

9月松尾尋常小学校の開校で どが出席しました。 が創立され、同41年に両校が す。翌年には野駄尋常小学校 護者、関係者など400人ほ 周年を迎え、9月18日に記念 児童150人)は、本年130 式典や祝賀会には、児童や保 式典と祝賀会が開かれました。 同校の始まりは、明治8年 松野小学校(加藤常明校長)

業も計画されています。

卒業生を講師に迎える記念授 校には、校旗が贈られたほか、 たちがつくり上げた伝統や文 0周年を迎えた喜びと、先輩 業生は7000人を超えます。 歩み始めました。輩出した卒 合唱などを披露しました。同 化に感謝の気持ちを込めて、 統合し、松野尋常小学校として 式典では、児童たちが13



松野小学校の創立130周年を記念して開催された式典 では、児童たちが先人たちに感謝を込めて、合唱などを 披露しました

豊作に太鼓判、秋まつりに山車練り歩く

伊沢神社の祭典は9月19日、 近穀豊穣などを願う伊那那 などで開かれました。 野駄地区にある同神社の境内

始まりました。各家庭には、地に地区内を練り歩き、祭りが この後、境内では盆踊りも行 家内安全などを祈願しました。 が、縁起のよい大黒舞を舞い、 区内の女性がふんした踊り手 発。威勢のよい掛け声ととも ちを乗せた山車が同神社を出 午前9時、小学生の太鼓打 一日中にぎわいました。

大自然の中で名車とフォークソング満喫



小学生の太鼓打ちを乗せた山車が地区を練り歩きました

国内外の懐かしの名車が約150台展示されました

開かれました。

幡平」は9月2、25の両日、さ

「ノスタルジックカーin八

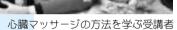
くら公園イベント広場などで

グで八幡平をPRしようと

往年の名車とフォークソン

開き、来場者は名車と名曲を 150台展示されました。 楽しみました。 等さんを招いてコンサートも 上げられた懐かしの車が、約 目。会場にはピカピカに磨き 名車の展示会は今年で7回 今回は、フォーク歌手・小室

いざというときの応急手当の知識学ぶ



生法など救命に必要な応急韻による指導のもと、心肺蘇師の盛岡中央消防署安代分署 終了証が交付されました。 ので、約20人の受講者は、講 手当の方法を学びました。講 ることを目的に開催されたも ターでは、シニアワークプロ 心して就業できる環境をつく て、救命講座を開催しました グラム(SP事業)の一環とし この講座は、会員同士が安 安代町シルバー人材セン 普通救命講習

若き漆工芸家4人が漆の魅力伝える

プ

園のギャラリーラヴイで開か 月5日から11日まで盛岡市菜 る初の展覧会「漆楽園・若手 理沙さん(26)、同センター研センターで助手を務める金田 4人による漆のかたち」は、9 修生の野中昭美さん(27)によ 島川千世さん(28)、坂根雄心 さん(24)、安代漆工技術研究 安比塗漆器工房に勤務する

性の中で、漆の可能性を最大 など約35点を展示。若い感 生活の中の漆器から立体造



坂根雄心さん(写真)は「一人でも多くの人に 漆を楽しんでもらえれば」と話していました

を魅了していました。 限に生かした作品は、来場者

05」は9月11日、安比高原で 開催されました。 ゙あっぴリレーマラソン20 今年で12回目の開催となる 初秋の安比高原たすきでつなぐ42・195㌔

間3分の制限時間以内のフル 約1800人が参加。選手は、 門に県内外から216チーム マラソン完走を目指し力走し わせてたすきリレーし、4時 周回コースをチームで力を合 初秋の安比高原で1周2㌔の 一般、男子、中学生、 ファミリー、職場の6部

2時間21分

学 生 酒線 AM結局究極強脚健脚脚脚・

時間51分13秒 ピードスターズ 3時間9分 分 30 秒 とタイムは次のとおりです。 リーランナーズ2005 2 間29分3秒 ■男子 ました。 各部門の優勝チーム **→ 小学生** 十和田ス 三ツ石烈火 2時間35 2時間2分12秒 **■中 ■ファミリ**ー ファミ 久慈養護RC 2時 男塾米 T E



制限時間内のゴールをめざし、たすきをリレーする 「安代スポ小ブルー・インパルス」(ゼッケン308)